

Study on the energetic prediction model of sound propagation

福島, 昭則

<https://doi.org/10.15017/458552>

出版情報 : Kyushu Institute of Design, 2002, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

関連論文・口頭発表

1. 論文

- [1] 福島昭則, 一木智之, 森 喜仁, “I 桁構造高架道路裏面での音響反射,” 日本音響学会誌 57, 587-595 (2001).
- [2] 福島昭則, 藤原恭司, “線音源の干渉性/非干渉性が障壁の挿入損失に及ぼす影響,” 日本音響学会誌 58, 10-19 (2002).

2. 国際学会での発表

- [1] ●Akinori Fukushima and Kazuo Konishi, “Traffic noise estimation in urban areas using a cruising vehicle noise,” Proc. Inter Noise 84, 721-724 (1984).
- [2] ○Kazuo Konishi and Akinori Fukushima, “The reduction of obstructive noise in an automated noise survey system,” Proc. Inter Noise 84, 1015-1018 (1984).
- [3] ●Akinori Fukushima and Kazuo Konishi, “On the energy flow of a traffic noise from the complex roads,” Proc. Inter Noise 87, 775-778 (1987).
- [4] ●Akinori Fukushima, Tomoyuki Itiki and Kazuo Konishi, “On traffic noise calculation methods about double decks road,” Proc. Inter Noise 94, 307-310 (1994).
- [5] ○Yoshihito Mori, Akinori Fukushima, Katsumi Uesaka and Hirofumi Ohnishi, “Noise directivity of vehicles on actual road,” Proc. Inter-noise 99, 209-212 (1999).
- [6] ○Tomoyuki Itiki and Akinori Fukushima, “Prediction model of sound propagation above flat ground surface,” Proc. WESTPRAC VII, 1335-1336 (2000).

(● : 本人発表, ○ : 共著者発表)

3. 国内学会での発表 (1999 年以降)

3. 1 日本音響学会研究発表会

- [1] 森 喜仁, ●福島昭則, 上坂克巳, 大西博文, “実走行車両から発生する騒音の指向性について (第2報),” 春季発表会講演論文集, 691-692 (1999).
- [2] ○一木智之, 福島昭則, 森 喜仁, “騒音伝搬における地表面の影響の近似計算式 - 均一で平坦な地表面の場合 -, ” 春季発表会講演論文集, 717-718 (1999).
- [3] ●福島昭則, 一木智之, 森 喜仁, “高架裏面反射音の予測 (I 桁の場合),” 春季発表会講演論文集, 727-728 (1999).

- [4] ○一木智之, 福島昭則, 森 喜仁, “騒音伝搬における地表面の影響の近似計算式 — 平坦な地表面に遮音壁が設置された場合 —,” 秋季発表会講演論文集, 753-754 (1999).
- [5] ●福島昭則, 一木智之, 森 喜仁, “有限長線音源に関する障壁の遮へい効果の近似計算モデル,” 秋季発表会講演論文集, 727-728 (1999).
- [6] ●福島昭則, 一木智之, “数値計算による高架構造物音の放射指向特性の検討,” 春季発表会講演論文集, 613-614 (2000).
- [7] ●福島昭則, 藤原恭司, “障壁が設置された場合の地表面効果のエネルギー計算モデル,” 秋季発表会講演論文集, 833-834 (2001).
- [8] ●福島昭則, 藤原恭司, “球面波に対する地表面効果における平面波音圧反射係数の代用の妥当性,” 春季発表会講演論文集, 797-798 (2002).
- [9] ●福島昭則, 一木智之, 塚本 学, 玉川 大 “境界エネルギー積分法を用いた高架裏面反射音の予測,” 秋季発表会講演論文集, 739-740 (2002).

(● : 本人発表, ○ : 共著者発表)

3. 2 日本騒音制御工学会研究発表会 (1998 年以降)

- [1] ○住友總一, 辻本三郎丸, 福島昭則, 一木智之, “平面道路に建てられた短い遮音壁の効果について,” 講演論文集, 231-234 (1998).
- [2] ○住友總一, 辻本三郎丸, 福島昭則, 一木智之, “平面道路に建てられた短い遮音壁の効果について (II),” 講演論文集, 97-100 (1999).
- [3] ●福島昭則, 一木智之, 森 喜仁, “線音源に関する障壁の遮へい効果の近似計算式,” 講演論文集, 105-108 (1999).
- [4] ●福島昭則, 一木智之, 前川純一, “線音源からの騒音伝搬における地表面の影響の近似計算式,” 講演論文集, 125-128 (1999).
- [5] ●福島昭則, 一木智之, 田中秀穂, 金城 巖, “地表面の影響が考えられる場所での遮音壁の設置延長に関する検討,” 講演論文集, 145-148 (2000).
- [6] ○一木智之, 福島徹彦, 福島昭則, “二乗積分法による自動車の音響パワーレベル測定法に関する一検討,” 講演論文集, 117-120 (2001).
- [7] ○福島徹彦, 一木智之, 福島昭則, “ICレコーダを用いた環境騒音測定システム,” 講演論文集, 169-172 (2002).

(● : 本人発表, ○ : 共著者発表)

3. 3 日本音響学会騒音・振動研究会（1999年以降）

- [1] ●福島昭則，一木智之，森 喜仁，“地表面上の騒音伝搬に関する近似計算式，”騒音・振動研究会資料 N-99-5 (1999).
- [2] ●福島昭則，一木智之，森 喜仁，“高架裏面反射音の予測モデル，”騒音・振動研究会資料 N-99-7 (1999).
- [3] ●福島昭則，一木智之，森 喜仁，“高架道路から放射される構造物音の調査結果，”騒音・振動研究会資料 N-99-49 (1999).
- [4] ●福島昭則，西林素彦，森 喜仁，上坂克巳，前川純一，“実走行車両から発生する騒音の指向特性に関する研究，”騒音・振動研究会資料 N-2000-26 (2000).
- [5] ●福島昭則，藤原恭司，“線状音源の干渉性／非干渉性が障壁の挿入損失に及ぼす影響，”騒音・振動研究会資料 N-2000-51 (2000).
- [6] ●福島昭則，一木智之，塚本 学，中村一平，“実測結果に基づく自動車走行騒音の指向特性簡易計算モデルの検討，”騒音・振動研究会資料 N-2001-48 (2001).
- [7] ●福島昭則，藤原恭司，“広帯域騒音の伝搬予測に必要な計算周波数，”騒音・振動研究会資料 N-2002-61 (2002).

（●：本人発表，○：共著者発表）